

## Q9 社会人になって変わったことは？

O：生活習慣です。学生時代のような昼夜逆転生活から一転して、整った生活を送るようになりました。

N：どんなにきつくても早起きしないといけないところです。

T：早寝早起きするようになりました。

H：一人暮らしを始め、食生活に気を遣うようになったことです。

K：規則正しい生活を送るようになりました。

J：睡眠時間が長くなりました。仕事中和仕事が終わってからのオンオフが激しくて、仕事が終わった途端眠くなってしまいます（笑）

## Q10 受験生にメッセージをお願いします！

O：試験に受かるかどうか不安な時もあるかも知れませんが、不安になりすぎず、自信を持って頑張ってください。

N：説明会や勉強などで大変だと思いますが、あと少しなので頑張りすぎないように頑張ってください。

T：公務員は民間よりも就活が長いですが、それでも終わった後は楽しい時間がたくさん待っているのです。最後まで諦めず頑張ってください！

H：いろいろな選択肢があることをポジティブに捉えて就活を頑張ってください。その上で広島地検を選んでいただくと嬉しいです。

K：一緒に働けることを楽しみにしています。

J：公務員受験をやってみて、大切なのは自分をいかに認めてあげられるか、信じてあげられるかだと思います。自分を信じてファイトです！応援しています。



広島地検でお待ちしています！

## 令和6年度新規採用職員（大卒）インタビュー



### Q1 今の業務内容は？

O：検務の徴収担当です。罰金の納付告知書の作成をしたり、調停の準備・登録をしたりする仕事を行っています。

N：検務の記録担当です。記録の保管や貸し出しを行っています。

T：刑事部の事件管理を担当しています。警察や弁護士からの電話対応や、FAX対応等をおもに行っています。

H：特別刑事部の事件管理を担当しています。事件に関する情報をまとめるなど、様々な事務を行っています。

K：公判部で事件管理をしています。

J：人事課第一係所属です。主に身分証の作成、司法警察職員の指名に関する業務、退職や人事統計に関する業務をしています。

### Q2 検察事務官を目指したきっかけは？

O：大学で法律を学び、学んだ知識を生かせるような仕事に就きたいと考えたからです。

N：名探偵コナンが好きで、刑事事件に興味があったので、刑事事件に関わる仕事がしたいと思ったからです。

T：公務員になりたいという思いがあり、その中でも刑事事件等を取り扱う公安職に興味があって、国家一般職から検察事務官になれると知り目指しました。

H：元々公務員を志望しており、説明会に参加する中で特に業務内容に魅力を感じたのが検察事務官でした。

K：国家公務員になりたいという気持ちと法律に携わる職業に就きたいという気持ちがあったからです。

J：大学生の時に刑法のゼミナールに所属していて、刑法に携わる仕事がしたいと思ったからです。

### Q3 どうして広島地検を選んだ？

O：説明会に行った際に雰囲気の良さを感じましたし、自身も広島出身だからです。

H：他の地検の説明会にも参加したのですが、個人的に一番雰囲気がいいと感じたのが広島地検だったからです。

K：地元だからです。

### Q4 入庁前と後でギャップは感じた？

O：自分が思っている以上に、皆さんが気にかけてくださるので、とても働きやすいと感じています。

N：オンオフの切り替えがしっかりしている人が多いと感じました。

T：特に感じませんでした。すぐに業務をさせてもらえるので初日は久々に頭をフル回転して疲れました。最初は不安でしたが、部署の先輩方がとても話しやすいので、気軽に相談できて働きやすいです。

H：職員同士の距離感にギャップがありました。もちろん立場上の線引きはありますが、仕事のこともそうでないことも、とても親身に話してくださる方が多いです。



### Q5 試験に向けた情報収集や面接対策はどうだった？

O：公務員講座を受講していたので、講座からの情報はもちろん、友人と情報共有も頻繁に行っていました。

N：業務説明会に参加できるものにはすべて参加し、パンフレットを読み込みました。

K：受験仲間と協力して情報収集していました。面接対策は予備校を活用して行っていました。

J：検察庁のHPを見て、説明会の日程を逃さないようにして業務説明会に参加していました。また、大学で公務員講座を受講していたため、毎週先生方に面接の練習をしていただいていた。

### ある日の1日のスケジュール

O：検務部門（徴収）

N：検務部門（記録担当）

8：00 出勤・準備

8：10 出勤・準備

8：30 確定した裁判をシステムに入力

8：30 メールをチェック

10：30 様々な情報の照会書の作成・返送  
された照会情報をシステムに入力

9：30 その日の確定分の記録を保管  
適宜、記録の貸出、返却の処理

12：00 休憩

12：00 休憩

14：00 罰金納付のための納付告知書の  
作成・発送

13：00 その日の確定分の記録を保管  
適宜、記録の貸出、返却の処理

15：00 新規に発付された略式命令の命令  
登録 翌日の準備

17：00 整理・片付け

17：15 退勤

17：00 整理・片付け

17：15 退勤

### Q6 学生時代やっておいてよかったこと、やっておけばよかったことは？

H：やっておいてよかったことは、面接対策です。特に想定質問表は面接直前まで見返しました。やっておけばよかったことは、大学外での経験です。旅行や課外活動は時間がある大学生の間にすべきだと思います。

K：法律の勉強や習い事、サークル活動はやっておいてよかったです。パソコンの勉強は学生時代にやっておけばよかったと思います。

J：やっておいてよかったことは、人との交流です。たくさんの価値観や考え方に触れることで自分の中の価値観を拡げることができるし、人見知りをすることも大分減りました。

### Q7 業務説明会に参加するメリットは？

O：職場の雰囲気を知れることだと思います。自分の就職先を決めるにあたって、とても重要なことなので、大きなメリットだと考えています。

N：名前を覚えてもらえるかもしれないと、職場がどんな雰囲気なのかかわかるころだと思います。

### Q8 受験時のモチベーションは？

N：終わったらくたくさん旅行に行こうと、行きたい観光地を調べて、モチベーションを保っていました。

T：公務員試験を受ける友人と大学の図書館で一緒に勉強していました。家では勉強せずテレビやYouTubeを見てゆっくりしていました。好きなアーティストのライブが5月にあったので、それを全力で楽しむために勉強頑張りました。

H：趣味の野球観戦でした。勉強中は見ないようにして隙間時間に試合を確認したり、長く勉強したご褒美に球場に行ったりしていました。

K：働く自分の姿を想像してモチベーションを維持していました。